

## 町内会による花壇整備への住民の参加状況

The condition of resident's participation for the maintenance of flower beds  
by neighborhood committee

服部俊宏，今井敏行，小林裕志

HATTORI Toshihiro, IMAI Toshiyuki, KOBAYASHI Hiroshi

### 1. はじめに

地域用水機能を中心に，維持管理への地域住民の参加がいたるところで求められている。住民が参加を求められている対象には公園・緑地的に整備された空間の清掃作業などが多い。そこで，町内会で花壇を整備している事例を調査することにより，どのような住民が整備に参加しているかを明らかにする。

### 2. 調査地区の概要

調査は青森県十和田市のA町内会で行った。A町内会は市街地の南西端に位置し，昭和41年に地域の人口増加に伴って既存町内会から分離独立して成立した町内会である。世帯数は約480世帯，人口約1200人である。町内会は東西600m，南北500mの長方形をしており，東端・中央・西端に防風林が南北方向に整備されている。防風林の敷地内には木々の足下に若干の余地があるため，A町内会ではそこに花壇を整備している。また，町内会北側の県道の歩道にはプランタを設置している。

A町内会が花壇の整備をはじめたきっかけは町内の環境美化のためであり，平成5年度から「花いっぱい運動」として取り組んできた。現在，町内全体でのイベントとしては年に2回町内の一斉清掃が行われており，花壇の日常的な管理は老人クラブが中心となっており行っている。

### 3. 花壇づくりへの参加状況

花壇づくりへの参加状況を明らかにするために，アンケート調査を行った。アンケートは町内会役員に配布回収を依頼し，各世帯1人に回答をしていただいた。

参加経験と居住年数の関係では，居住年数が5年未満では参加したことがない人が約60%にもものぼるが，その比率は居住年数が長くなるにつれて減少し，逆にいつも参加しているの比率が増加している（Table1）。

参加経験と自宅から花壇までの距離の関係では，花壇までの距離が10m以内ではいつも参加しているのが40.0%，参加したことがないが35.6%であるのに対し，100m以上離れると

Table1 参加経験と居住年数  
Relationship between the experience of participation and the term to live in this area

		居住年数									
		5年未満		5? 10年		10年以上		親の代からずっと		合計	
		回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)
参加経験	いつも参加している	2	7.4	7	23.3	44	36.4	8	47.1	61	31.3
	たまに参加している	4	14.8	4	13.3	27	22.3	1	5.9	36	18.5
	参加したことがある	5	18.5	5	16.7	15	12.4	7	41.2	32	16.4
	参加したことはない	16	59.3	14	46.7	35	28.9	1	5.9	66	33.8
合計		27	100.0	30	100.0	121	100.0	17	100.0	195	100.0

Table2 参加経験と自宅から花壇までの距離  
Relationship between the experience of participation and the distance from a house to a flower bed

		自宅から花壇までの距離									
		10m以内		10? 50m		50? 100m		100m以上		合計	
		回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)
参加経験	いつも参加している	22	40.0	20	31.7	10	21.3	8	27.6	60	30.9
	たまに参加している	5	9.1	14	22.2	10	21.3	5	17.2	34	17.5
	参加したことがある	13	23.6	9	14.3	6	12.8	3	10.3	31	16.0
	参加したことはない	15	27.3	20	31.7	21	44.7	13	44.8	69	35.6
	合計	55	100.0	63	100.0	47	100.0	29	100.0	194	100.0

いつも参加しているが27.6%、参加したことはないが44.8%と逆転している (Table2)。

参加経験と花壇整備への参加理由との関係では、花壇づくりにいつも参加している方々は町内がきれいになるとよいかと町内会の活動だからがほぼ同数である (Table3)。これに対して、たまに参加している・参加したことがあるという程度の参加経験であると、町内会の活動だからという理由が中心になっている。

Table3 参加経験と花壇整備への参加理由  
Relationship between the experience of participation and the reason to participate in the maintenance of flower beds

		参加経験									
		いつも参加		たまに参加		参加経験あり		参加経験なし		合計	
		回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)
参加理由	町内がきれいになるとよい	24	47.1	7	23.3	5	16.1	0	0.0	36	31.9
	町内で活動すること楽しい	3	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.7
	花を見るのが好き	3	5.9	4	13.3	3	9.7	0	0.0	10	8.8
	花を育てるのが好き	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	町内会の活動だから	21	41.2	17	56.7	22	71.0	0	0.0	60	53.1
	なんとなく	0	0.0	1	3.3	1	3.2	1	100.0	3	2.7
	その他	0	0.0	1	3.3	0	0.0	0	0.0	1	0.9
合計	51	100.0	30	100.0	31	100.0	1	100.0	113	100.0	

#### 4. 今後の参加意向

これまでの参加経験と今後の参加意向の関係については、いつも参加している・たまに参加しているという方々は、ほとんどが今後も参加するとしている (Table4)。一方、これまで参加したことがない回答者で今後参加してよいとするのは約35%しかいない。

Table4 参加経験と今後の参加意向  
Relationship between the experience of participation and pconsciousness of articipation

		参加経験									
		いつも参加		たまに参加		参加経験あり		参加経験なし		合計	
		回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)	回答数	比率(%)
今後の参加意向	是非参加したい	28	47.5	2	5.6	4	12.1	4	5.9	38	19.4
	参加してもよい	23	39.0	31	86.1	16	48.5	20	29.4	90	45.9
	なるべく参加したくない	5	8.5	2	5.6	5	15.2	14	20.6	26	13.3
	参加しない	0	0.0	0	0.0	2	6.1	14	20.6	16	8.2
	わからない	3	5.1	1	2.8	6	18.2	16	23.5	26	13.3
合計	59	100.0	36	100.0	33	100.0	68	100.0	196	100.0	

#### 5. まとめ

花壇の整備によく参加しているのは居住歴が長く、花壇の近くで生活している人たちである。いつも参加している人たちの参加理由は町内がきれいになるとよいかと町内会の活動だからで、前向きな回答がなされているのはいつも参加している人たちの特徴である。また、現在参加している人たちは今後の参加意向も高いことが確認された。

最後に、本研究は東北農政局管内農業農村整備事業推進方策検討委員会の業務の一環として行われたものである。調査に際しては、東北農政局相坂川左岸農業水利事業所、十和田市役所、西十四番町町内会の方々にご協力をいただいた。また、北里大学地域計画学研究室専攻生の永田雄君にはデータ整理等で協力いただいた。記して感謝いたします。